

頸椎前方固定術を受けられる患者様へ

(患者様用)
大植会 葛城病院 2025年8月

手術内容: 頸椎前方固定術 入院期間: 17日間

経過	入院	手術当日(午後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後7日目	術後14日目	術後15日目(退院)
達成目標	治療の目的が言える	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である
治療・処置	術前オリエンテーション	抗生物質等の点滴を行います 	抗生物質等の点滴を行います /血栓予防のため専用の弾性ストッキングを履きます/ 医師の創部回診あります	傷口の管を抜く予定 経過が順調であれば点滴終了			傷のテープを外します 	傷の確認後退院です
検査		一般撮影(首) 採血  			採血 	一般撮影(首) 採血  	一般撮影(首) 採血  	
安静度	制限はありません	帰室直後はベッド上安静です /安静解除時間は看護師がお伝えします	頸椎カラー装着	頸椎カラー装着後制限はありません				
リハビリテーション	リハビリ術前検査がありません 	疼痛に合わせて離床します 術後の検査をします リハビリ開始となります					自主訓練等、自宅で行えるリハビリを伝えます (リハビリ病棟に転棟する場合があります)	
リハビリテーション計画	リハビリテーション処方時はリハビリテーション総合実施計画書に準じて施行します							
食事	制限はありません ※夕食以降は絶食です 水分制限はありません		専門職の飲水評価後飲水可 となります	専門職の嚥下評価後、食 事可となります。	※指示された食事を提供します ※持ち込み食の摂取は医師の許可が必要です			
特別な栄養管理の必要性	有 ・ 無 (どちらかに○)		栄養計画: 医師の指示により、病状・状態にあった食事を提供します					
清潔	入浴(シャワー浴)を実施して 下さい/爪切りを実施して 下さい		体を拭きます 	シャワー浴が可能です 				
排泄	特に制限はありません	床上安静の間はベッド上で 排泄/看護師が誘導します	制限はありません ※排泄の管が入っていれば抜去します					
看護計画	目標が達成できるよう援助します							
薬	持参いただいたお薬を確認 させていただきます	痛みや吐き気がある場合は お薬を使用します。看護師 にお伝え下さい	定期的に痛み止めが処方されます 					
薬剤計画	薬の用法・用量・禁忌・相互作用などを確認し効果的な薬物治療が受けられるようにします							
その他	家族様は手術の1時間前に来院して下さい 外来でお渡しした各種書類をご持参下さい							
在宅復帰支援計画	退院後の希望と生活で心配なこと(介護・経済面)を伺い ます	介護保険や利用できるサービスを説明し、必要時に退院先・サービスの手配を一緒に進 めます/退院前に計画を最終確認します			必要時に、退院後の支援(ケアマネジャーなど)に情報を渡し、スムーズな生活開始を サポートします			
総合的な機能評価								

注1) 病状の変化、検査結果、または病院の空床状況によっては転室、転棟をお願いすることがあります。その節はご協力をお願いします。
注2) 病名などは現時点で考えられるもので、今後検査を進めていくに従って変わることもあります。
注3) 入院期間については現時点で予想されるもので病状により変わります。